

文部科学省・先端研究施設共用促進事業 名古屋工業大学・信州大学連携講演会

名古屋工業大学「表面分析装置の共同利用による材料開発の高度化」
信州大学「ナノカーボン産業拡大の為にカーボンバレー構築支援事業」

名古屋工業大学は、文部科学省「先端研究施設共用促進事業」において、大型設備基盤センターに設置されている表面分析装置を民間企業等の皆様に広く開放して材料開発の高度化を推進する事業を展開しています。このたび、より一層の利用の拡大を目指して、同じく材料分野にて事業を推進中の信州大学と講演会を開催いたします。表面分析という手法とナノカーボンという物質に焦点をあてた両大学事業の特色と利用事例をご紹介しますとともに、文部科学省および経済産業省によるイノベーション創出に関わる取り組みについてご講演いただきます。皆様方のご参加をお待ち申し上げます。

名古屋工業大学 大型設備基盤センター長 曾我哲夫

日時； 平成22年5月17日(月) 13:00～16:00

場所； 名古屋工業大学 講堂会議室

プログラム(敬称 略) 受付 13:00～

第一部

13:30～13:50 講演 「名古屋工業大学における科学技術研究と産学官連携」

名古屋工業大学 木下隆利 研究担当理事

13:50～14:10 講演 「先端研究施設共用促進によるイノベーション創出」

文部科学省研究振興局 研究環境・産業連携課 能見 正 新技術革新室長

14:10～14:30 講演 「イノベーション創出のための経済産業省の取り組みについて」

経済産業省中部経済産業局地域経済部 青木太久美 産業技術課長

第二部 事業の概要と利用事例

14:30～15:00 「表面分析装置の共同利用による材料開発の高度化」

名古屋工業大学 曾我哲夫 大型設備基盤センター長

15:00～15:30 「ナノカーボン産業拡大の為にカーボンバレー構築支援事業」

信州大学 橋本佳男 先端研究施設共用促進事業運営委員長

第三部

15:30～16:00 個別相談および施設見学

参加ご希望の皆様へ

ご希望の方は、5月12日(水)までに氏名、会社名(所属部課)および施設見学希望の有無を、メール、あるいはFAXにてお知らせください。なお、当日受付も承ります。

名古屋工業大学 大型設備基盤センター 先端研究施設共用促進事業

homepage address: <http://hyomen.irc.nitech.ac.jp/>

TEL: 052-735-7117 FAX: 052-735-7117

E-mail address: hyomen@irc.nitech.ac.jp